

# 12月定例議会

# 行政報告 (1)

平成22年12月定例議会は、12月7日に開会、12月17日までの会期で開かれました。議会初日には、行政報告と上程された各議案の大綱質疑、また9日、10日には一般質問が行われました。この後、各常任委員会へ付託された議案を審議し、17日の最終日に採決が行われました。12月定例議会の行政報告についてお知らせします。

## 総務部関係

### ■総務課

平成22年度職員採用試験は、9月19日に統一採用一次試験が行われ、上級一般事務26人、初級一般事務14人、初級消防吏員27人、上級保健師3人が受験しています。

二次試験については、10月16日、17日に実施され、最終的に上級一般事務3人、初級一般事務1人、初級消防吏員5人、上級保健師1人の合格者を、11月5日付けで告示しています。

### ■総合政策課

10月から2ヶ月間にわたり、北秋田市民病院までのアクセスの検討のため、乗合タクシーによる2路線の実証運行を行いました。

10月中の利用状況は、本城・市民病院線が17人、中屋敷・市民病院線が12人で、この2路線については、11月中の1週間、乗降調査を行って



▲東北地域の活動拠点として秋田大学北秋田分校が開設されました

います。調査の回答と期間中の利用者の数値と合わせ、実証運行の結果を検証していきます。

4月から6ヶ月間にわたり、路線バスによる実証運行を行っていた米内沢・市民病院アクセス線は、米内沢駅での乗り継ぎを改善し、10月から本格運行を行っています。

演には240人の市民が参加しました。ふるさと会は、「東京鷹巣会」が11月7日に、「東京ふるさと森吉会」が11月21日にそれぞれ開催されました。5年に1度行われる国勢調査については、10月1日を基準日に調査員223人が調査にあたり、現在、県への提出に向けて内容を精査中です。

## 市民生活部関係

### ■生活課

「高齢者の交通事故防止」などを運動の重点に秋の全国交通安全運動を9月21日～30日まで実施しました。初日には、市役所前と森吉庁舎前を会場に北秋田警察署や各地区の交通安全協会及び交通指導隊員などが参加し、決起集会や交通安全パレードで交通事故の防止を呼びかけました。運動期間中は、児童や生徒に対する街頭指導や高齢者に対する安全運転体験型講習などが行われています。

### ■内陸線再生支援室

9月30日から、県内では初の、内陸線、路線バス、遊覧船、乗合タクシーの4種類の乗り物に自由に乗り降りできる田沢湖・角館エリア「4遊（フォーユー）バス」が販売開始となりました。現在、首都圏の大手旅行代理店での販売をめざし営業を展開しています。乗車促進運動は、「マイレールキャンペーン」、「笑顔で応援広告」の募集、スタンプラリーを行っています。

内陸線のPR活動として、各種団体・企業への営業活動や県内イベントへの参加、TVC、ラジオ放送の実施のほか、東北地域や首都圏のイベント参加、雑誌掲載、旅行代理店への積極的な売込みを実施しています。

## 財務部関係

### ■財政課

平成22年8月26日～11月18日までの工事等発注状況（500万円以上）は26件、契約額は8億8320万円4千円です。

秋の狂犬病予防接種は、10月2日～23日まで206頭に実施しています。秋の一斉クリーンアップを10月17日早朝に実施し、市民約4500人の参加を得てポイ捨てごみ等の回収や公共広場の清掃を行っています。

### ■総合窓口課

平成22年10月末現在の住民登録者数は3万7281人で、内訳は男1万7545人、女1万9736人、世帯数は1万4583世帯です。

一般旅券（バスポート）の交付件数は、8月から10月末で113件です。

### ■戸籍の電算化による窓口業務は、平

改製原戸籍等の電算化が、11月12日に完成し、事務処理や交付時間が短縮されサービスの向上が図られています。

国民健康保険証の更新による交付状況は、10月1日現在で6092世帯、被保険者数9925人で、内訳は一般被保険者8976人、退職被保険者等949人です。

## 健康福祉部関係

### ■福祉課

保育園では、地域子育て創生事業により公立8園と公立幼稚園1園に感染症予防の加湿器、手指消毒器、皮膚赤外線体温計等の感染症予防用品を購入して感染症等の予防対策を実施しています。また、公立7園にAED（自動体外式除細動器）を配備し、乳幼児が安心して保育を受ける体制整備を行っています。

子ども手当は、10月支給期で1911世帯に支給しました。8月1日から開始した父子家庭児童扶養手当は、11月17日現在で47世帯

の申請受付があり、引き続き制度の周知と申請のお知らせを行っています。10月31日、市内のレストラン主催による男女の集いに男性16人、女性12人が参加し、北秋田市ハートフル倶楽部委員協力のもとで出会いの交流が図られました。

### ■高齢福祉課

9月に市内10ヶ所で行なわれた敬老式は、75歳以上の対象者が8019人で参加者は2617人でした。それぞれの地区婦人会の特色あるおもてなしで祝宴が行われました。



▲敬老会が各地区で開催され参加者が長寿を祝いました

介護予防事業は、10月末現在65人の方が事業に参加しています。また、地域包括支援センター独自の介護予防教室等は、開催回数19回、参加者計346人です。

要支援者を対象とした介護予防支援業務は、9月末現在74名の方がサ

ピスを利用するため新たに契約を行い388人が介護保険サービスを利用しています。

### ■医療推進課

北秋田市上小阿仁村病院組合は、本年度末をもって解散する予定で、上小阿仁村と解散に向けた協議では、資産及び資産形成のための負債は北秋田市で継承し、不良債務解消のための償還及び秋田県市町村総合事務組合離脱に係る清算金は一定の率で市村が負担する方向です。

来々4月以降の森吉地区の医療体制は、公立米内沢総合病院の民間移管も視野に進めてきたが、無床の市立診療所として体制整備をします。

### ■健康推進課

成人検診事業の受診状況は、特定健康診査2200人、一般健康診査46人、後期高齢者健康診査1150人です。各種がん検診等は、胃がん検診2215人、大腸がん検診3364人、胸部総合検診3816人、喀痰検査107人、前立腺がん検診1284人、肝炎ウイルス検診16人、子宮頸部・卵巣腫瘍検診900人、乳がん検診886人、骨そしょう症検診499人です。

「北秋田市健康・スポーツフェスタ2010」が10月2日に開催され、約300人の市民の参加がありました。今年のインフルエンザワクチンは、3種類の混合型ワクチンが10月末現

在で2233人に接種されています。市民の健康づくり事業の一環であるウォーキングは、市内4地区で開催し、延参加者は612人で、全てに参加した「完歩者」は80人です。

献血実施状況は、10月末現在で成分献血27人、全血献血482人です。



▲健康スポーツフェスタ2010で健康づくりへの理解を深めました

### ■市立阿仁診療所

上半期の外来患者数は、内科5835人、前年同期対比493人の減、外科5677人、前年同期対比137人の減、歯科2081人、前年同期対比15人の増、診療収入は3科で1億4818万9千円、前年同期対比801万円の減収です。

### ■国民健康保険合川診療所

上半期の外来患者数は8421人、前年同期対比1543人の増、診療収入は、8654万9千円、前年同期比1358万7千円の増収です。